

プレスキット

METISSAGE



TAN EN

デュクール家

目次

デュークール家のぶどう畑紹介……………P3

メティサーージュ誕生の経緯…………… P4

環境面での確かな利点…………… P5

メティサーージュ ユニークなワイン…………… P6

そして ユニークなラベル …… P7

メティサーージュのテクニカルシート赤… P8

メティサーージュのテクニカルシート白…………… P9

冒険は続く！…………… P10

デュクール家のぶどう畑紹介

独立した家族経営の企業であり、当家のメンバーが主要なポストについています。



450 ヘクタール

14 シャトー

6つの有名なAOC

モンターニュ・サンテミリオン

サンテミリオン

コート・ド・ボルドー

ボルドー

ボルドー・シュペリエール

アントル・ドゥー・メール

最新設備完備で効率の高い

3つの生産拠点:

年間生産本数 250万本

多種類のワイン(赤、ロゼ、

辛口白、半甘口白、発泡性)



デュクール家のワインは高い品質を誇り、効率性・市場ニーズの把握・フレキシビリティを統合した販売戦略に従って世界中に流通しています。

25%が国内に、75%が輸出に向けられています。

メティサーージュ誕生の経緯

以前から、ぶどう栽培による環境フットプリント削減に努力してきた私たちは、更に前進して、伝統的な品種と、それよりも堅固で病害への耐性の強い野生品種（耐性品種と呼ばれる）を自然交配させて得た新品種を栽培することにしました。



この新品種は5年前、ジェレミー・デュークールがラングドック・ルシヨンの栽培農家の友人を訪れた際に発見したものです。環境に優しいワイン作りの可能性に魅了された彼は、帰宅するや否や家族一同を説得すると、早速この計画に着手しました。

この新品種の栽培には、殺菌・殺虫剤などの散布が殆ど不要であることから、栽培農家の環境に対する責務を更に果たすものと言えます。ペト病やウドンコ病などの病気に自然な耐性のあるこれらの品種を栽培することは、長期にわたって環境保全に取り組んでいく姿勢を意味するのです。つまり、ぶどう栽培分野で、これらの新品種は環境保全に大きく貢献できるのです。



交配自体は新しい技術ではありません。今日用いられている主要品種の多くは、数世紀も前からこの手段により得られてきたものです。今の時代に適する減農薬栽培を更に推進するため、祖先から受け継がれてきた交配という技術を再び利用することにしただけのことです。

3年間の試行栽培（白ぶどう品種1.3ヘクタール、黒ぶどう品種1.7ヘクタール）で、この耐性の強い新品種のポテンシャルを確認した私たちは、これまでになかったユニークなワインを生産してメティサーージュと命名しました。

当社はこれらの新品種の栽培を今後増やしていく予定です。私たちの冒険はまだ始まったばかりなのです。

環境面での確かな利点

私たちは数年前から、当社の雇用者やワイン消費者の健康保持、更にはより広い視野から私たちの大地の保全に熱心に取り組んできました。国際的な環境マネジメントシステムISO14001認証を得ていることから、私たちの姿勢は明らかです。

この進化する永続的な管理システムは、企業活動が環境に及ぼす影響を最小限に抑え、働き方を徐々に改善していくために生み出されたもので、このシステムのおかげで私たちは環境保全への長期的な努力を続けることができます。具体的には、廃棄物・排水・排ガス・エネルギー消費・原料や利用自然資源の量の削減、地元の生物多様性の保護などに努めています。

メティサーージュと共に、私たちの環境責任分野での取り組みを更に進めていく予定です。抵抗力の強いこれら新品種の栽培では、次の成果を得ました：

- 従来の品種と比較して、**薬剤散布を80%～90%削減**。年間1、2回の散布のみ
- **自然界に存在する物質（銅、硫黄）のみで十分な効果が得られ、環境への影響を最小限にとどめた**



従来の品種カベルネ・ソーヴィニヨン



抵抗力の強い品種: Cal 6-04

収穫終了時の畑を写した2枚の写真には、ぶどう樹の病気に対する耐性の違いがよく表れています。左が従来の品種で、右が抵抗力の強い品種の畑です。

右の写真のぶどう樹はまだ葉が青々としていますが、実はこの一年間の薬剤散布は1回だけでした。

反対に左の写真では、年間8回もの薬剤散布にもかかわらず、病気にかかってしまった樹の様子わかります。

メティサーージュ ユニークなワイン

メティサーージュ(=異種間の交配)という名称は、世界的に有名なぶどう品種に、より堅固で病害虫に耐性の強い品種を自然交配した、新品種から生まれたワインであることからつけられました。

このぶどう樹はまだ栽培実験中であるため、メティサーージュ(赤と白)はヴァン・ド・フランスのカテゴリーで販売されています。

現在、アントル・ドゥー・メールのロマーニュ村に位置する1.7ヘクタールの畑で赤ワイン用ぶどうを、1.3ヘクタールで白ワイン用ぶどうを栽培しています。土壌は粘土・石灰質です。



#drinkresistant

そして ユニークなラベル

メティサージュは当社の変革を象徴するワインです。従って、ラベル作成に当たっても、沢山のボトルの中でもすぐにそれとわかるユニークなものが求められました。
著名な中国人画家タン・エンが、私たちのワインのラベルに協力してくれることになりました。

「昨年末、新しい作品に取り組むため、ヴィニョーブル・デュクール社にやってきました。毎日、長い時間ぶどう樹に見とれていました。このように自然の力を実感したのは、生まれて初めてのことでした。

ブラシで描いた色は、生命の恵みを表しています。緑の根、濃いブルーの幹、赤い枝は、命と素晴らしい未来の到来を表現しているのです。黄色の丸は太陽とぶどうを象徴し、グラデーションをつけた背面の色は、命の未知なる力を強調しています。

墨と油性絵具を用いたラベル全体に、自然、力、情熱、知能、未来への期待を込めました」

TAN EN



タン・エンは中国の有名な画家で、深圳美術大学と四川大学の教授も務めています。成都市にアトリエを構え、制作に取り組んでいます。

METISSAGE

赤



身分証明書

品種名: カベルネ・ジュラ
両親: カベルネ・ソーヴィニヨン + 野生品種
誕生年: 1991年
国籍: スイス
居住地: アントル・ドゥー・メール、ベルバ村
サイズ: 1,7 ha
学歴: ボルドーにて、環境保全学を修める

醸造

収穫期日: 9月中旬
マセラシオンとアルコール発酵: タンクにぶどうを入れ26℃で15 日間のアルコール発酵。定期的なルモンタージュとデレスタージュ。発酵後マセラシオンを30℃で10日間続ける。
18℃でマロラクティック発酵。
熟成: ステンレスタンク内にて
平均年間生産量: 5,500本

テイスティング

スパイス、濃厚な黒い果実、特にカシスが混じりあった香り。ふくよかな味わい、熟した果実、よく溶けたソフトなタンニン。

アペリティフ、シャルキュトリー、バーベキュー、スパイシーな料理、チーズ、チョコレートのデザートと共に。

METISSAGE

白



身分証明書

品種名: Cal 6-04

両親: ソーヴィニヨン・ブラン + リースリング + 野生品種

誕生年: 1991年

国籍: スイス

居住地: アントル・ドゥー・メール、ロマーニュ村

サイズ: 1,3 ha

学歴: ボルドーにて、環境保全学を修める

醸造

収穫期日: 9月初旬

マセラシオンと発酵: 低温(12℃)で数時間のマセラシオン後、アルコール発酵を開始。徐々に温度が上昇し、20℃にて発酵終了

熟成: 温度調節付ステンレスタンクで、シュール・リ製法で熟成

平均年間生産量: 3,000本

テイスティング

酸っぱさ、柑橘類、トロピカルフルーツ、スパイスが混じった香り。

味わいはフレッシュ、ふくよか、柑橘類と花のニュアンス。アペリティフ、魚介類、魚、スパイシーな料理と共に。

若いうちに、十分冷やしてお楽しみください。

冒険は続く！

農業・森林省は2017年4月末、12種類の抵抗力の強い品種を、国が定めるワイン用ぶどう樹リストに正式登録しました。このことは、これらの品種の伝播に努めている私たちを勇気づけてくれました。

ジェレミー・デュクールはこの前進を高く評価するとともに、関連省庁に対し、EU諸国間での規制統一の観点から、上記12種以外の抵抗力の強い品種も国の栽培許可リストに登録すべきだと訴えています。

抵抗力の強い品種に満足している私たちは、更に数ヘクタールの畑で他の品種も新たに栽培し、プロジェクトを推進していく予定です。



プレスコンタクト:
ジョナタン・デュクール
販売・マーケティング責任者
携帯電話: +33 (0) 647 713 609
jonathan.ducourt@ducourt.com

www.ducourt.com